



発行 東京片貝会  
責任者 本田秀幸  
大田区南久が原2-32-10  
電話090-4831-5580

### 東京片貝会 平成31年 新年会御案内

師走の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

早いもので師走、何かと慌ただしい年の瀬でございます。朝晩などは底冷えのする毎日ですが、皆様お変わりございませんか。今回の新年会は、総会と同じ「東京グリーンパレス」にて開催します。

多数のご参加をお待ち申し上げます。  
\* 例年新年会場の新潟県人会館は建替中で、新会館のオープンは再来年秋が予定されていきます。

日時 平成31年1月27日(日)  
午後一時  
(正午より受付)

会場 東京グリーンパレス  
東京都千代田区二番町二

電話 03・5210・4600

会費 八、000円



お願い  
返信は1月16日(水)までにお願いたします。

### 60周年記念行事 ご挨拶

2019年は東京片貝会の60周年の節目の年です。実行委員会では、浅原神社秋季大例祭に東京片貝会60周年記念の花火奉納を企画しました。

年に2回(総会、新年会)の集いの締めには全員で唄うのが奉納木遣です。みなさんが肩を組んで声を張上げている時に脳裏に浮かんでいるのは片貝の花火でしょう。打ちあがる時のズッシンというお腹に響くあの感触は片貝モンのみが味わってきた忘れられない感動です。そこで、この企画を成功させる為に会員の皆様にご理解いただき、ぜひご協賛金を賜りたく千円/一口、お願い申し上げます。

### 会の動き

理事会 5/20  
於 新潟県人会館 以下17名  
本田会長

### 人物探訪 第四回 陽光会 小宮善興さん



平成7年東京片貝会が世代替りした時から十四年間会報を担当され、会の要として活性化に大変貢献された小宮善興さんのご紹介です。  
小宮さんは、中学卒業後、日本鋼管の川鉄養成所を卒業され更にその道を研鑽され「計測制御・システム技術」

の成果を上げ、日本鉄鋼協会より表彰されました。  
定年後は豊富な知識と高度な技術を請われ、度々ドイツやロシア等に指導と支援に行かれました。

そんな折に片貝祭りの小若で覚えたシャギリの笛を持参し夕食の後や招待された時などに演じて喜ばれたとか。  
初訪問から三十年も経ったドイツから今でも数人とクリスマスカードの交信が続いているそうです。

また、優しい画風と文才で片貝の伝説やあちこちの神社の話の冊子にされ、故郷の人の集まる場所に配布されております。ちなみにご実家は三

の成果を上げ、日本鉄鋼協会より表彰されました。  
定年後は豊富な知識と高度な技術を請われ、度々ドイツやロシア等に指導と支援に行かれました。

之町の「やざえんさ」の出で、ご尊父は一兵卒から佐官まで出世され、当時満州ハルピンに派遣されていました。  
小宮さんはその地で誕生されており、平成十四年八月当地を訪ね、生誕の地と若き日のご両親を偲び、感動されたことでした。  
そして幼少から卓越した才能で中学一年にして中越地区の弁論大会で優勝されましたが、今でもプロ並みのカラオケをはじめ、誰からも好かれる人間性で益々のご活躍を願っております。  
毎回の会報のあとがきがロマンを感じる一筆でとても素敵でした。 阿部修次

### 同級会だより

若杉会(昭27卒)は“歩こう会”を結成し、今も毎月ウォーキングを行っております。  
去る5月28日・29日には関東地区有志幹事が世話役となり湯沢温泉に1泊旅行を実施しました。参加者は43名、夜遅く、そして翌日の昼まで語り明かし、午後散会しました。百枚の案内状を出したところ

の成果を上げ、日本鉄鋼協会より表彰されました。  
定年後は豊富な知識と高度な技術を請われ、度々ドイツやロシア等に指導と支援に行かれました。

の成果を上げ、日本鉄鋼協会より表彰されました。  
定年後は豊富な知識と高度な技術を請われ、度々ドイツやロシア等に指導と支援に行かれました。



ろ、不参加の人たちからも思いのこもった返信が83枚も届きました。

心を込めて、故郷の木遣りが響く

# 第59回総会開催

平成30年6月25日  
東京グリーンパレス

第59回東京片貝会定期総会が来賓46名、会員72名、総勢118名の方々にご参加を頂き盛大に開催されました。

冒頭に本田会長からご挨拶申し上げました。来年は創立60周年記念総会となります。

この総会の開催場所は、例年と同じこの東京グリーンパレスを予約しております。参加者が今年より20〜30名多くなつても大丈夫なように隣の会場も確保しております。

また記念イベントとして、来年の片貝まつりで東京片貝会として花火の奉納を検討しておりますが、その際にご賛同いただければ、ご協賛金を賜りたくお願いすることもあるかと思っております。

さらに来年の会報は記念号として少しページを増やし、今までの写真とか片貝の方々のご挨拶を頂く事を検討しております。

また、今回もJAおぢや様からお土産としておぢやのコシヒカリを頂き、片貝煙火協会様から花火のポスターも寄贈して頂き、皆さんに持ち帰っていただきます。

続いて、会計報告・会計監査報告を行い、ご承認して頂



きました。さらに母校を励ます会の報告と図書費贈呈をさせて頂きました。小方邦雄片貝中学校校長と金子明子片貝小学校校長からお礼のお言葉と児童・生徒の皆様の活躍の模様をお伝え頂きました。



住化をすることで、若い人を呼んでいきたいとご挨拶がありました。

本田毅様(片貝町協議会会長)からは、総合センターの裏の花火のモニユメントがあります、三尺三寸の筒を修理しました、凍として立ってまいりますので、帰省の際はご覧下さいとご挨拶がありました。

引き続き、小千谷市に緑友会の安達太一様(翌月ご逝去)所有の天龍子橋久一作の刀剣が寄贈されました。

その後、乾杯の音頭を若杉会の佐藤祐一様よりお取り頂き、会の更なる発展を祈念してのご発声となりました。そして出席者全員が楽しみにしている懇談が盛大に行われました。

締めとなる恒例の木遣りの大合唱は百名を超える大きな

輪が出来、まるで片貝まつりのお立ち台にいるかの雰囲気の中で、最後には、万歳三唱をとなかいの木村隆様に行って頂き、お開きとなりました。

【ご来賓出席者】(敬称略)

大塚昇一(小千谷市長)、本田毅(片貝町協議会会長)、大矢弘光(小千谷市議会議員)、鈴木輝雄(東京新潟県人会副会長)、吉原正幸(片貝町体育協会会長)、吉田敏明(片貝町公民館館長)、市川英雄(片貝町煙火協会前会長)、小宮博行(JA越後おぢや常務理事)、黒崎哲郎(片貝町商工振興会会長)、小林光紀(浄照寺住職)、根本忠(片貝医院院長)、吉原裕二(片貝中学校同窓会会長)、小野塚祐一(同事務局長)、小方邦雄(片貝中学校校長)、金子明子(片貝小学校校長)、郷貴大(片貝中学校PTA会長)、山口恒(浅原神社第1区社務長)、安達隆(同第2区社務長)、山口石根(日本美術刀剣保存会刀剣博物館理事)、吉原亨(吉原印刷社長)、大矢敏之(船出会会長・還暦)他4名、佐藤博文(翼進会会長・50歳)他2名、本田敦(翼翔会会長・42歳)他4名、佐藤瑞穂(小千谷新聞社記者)、佐藤勇介(地域おこし協力隊)、名塚孝一(片貝町伝統芸能保存会会長)他9名

【会員出席者】(敬称略)

(昭和21〜30卒)

阿部修次、神林勝夫、佐藤安治、浅田義男、大塚順一、長岡利夫、中村恵美子、石上俊夫、溝手俊一、佐藤祐一、松岡規子、松岡聰、黒崎勝、本田正弘、鯉島昭雄、吉井均、本田十三雄

(昭和31〜39卒)

小野塚清、黒瀬良子、小宮善興、芝満雄、藤塚悟、平石和子、諸我時夫、安達弘、五十嵐哲郎、工藤イツ、小宮三郎、芝文夫、山家恵美子、熊谷正子、木村隆、広沢雅子、大矢とらじ、佐藤篤司、本田秀幸、松井京子、吉原敏明、浅井忠明、小野塚和夫、芝強、佐藤正志

(昭和40卒)

相崎俊夫、岸井久美子、太刀川和雄、安達仁、阿部清、栗原知子、小林和弘、山岸睦美、山光夫、安達徹、安達裕子、安達亮一、早川芳枝、高坂清美、内藤富美子、藤塚弘、松井正之、藤塚伸雄、徳永雅史、松山朱実、相崎達也、安達良喜、小野塚括吉、堀井ひとみ、佐藤潤、砂山和之、吉田貴裕、相崎清輝、友田啓、白石知子

### 「雪国で手塩にかけて作った”白い宝石”」

米どころ雪国おぢやでつくられた”魚沼産コシヒカリ”清らかな水と肥沃な土地で丹精込めて作った逸品です。おいしさと安心を追求した黄金色の稲穂から精米された”白い宝石たち”その炊きあがりの艶と風味の良さは魚沼産ブランドの名にふさわしい逸品です

詳細は ⇒ JA越後おぢや 検索

## JA越後おぢや

〒947-0031  
新潟県小千谷市土川1-12-25  
☎0258-83-3425

## 諸我石材店

### 墓碑・灯籠 石材加工販売

諸我和成  
〒947-0101  
小千谷市片貝町一の町  
☎0258-84-2317

## 税務相談

お気軽にどうぞ

### もろが会計事務所

諸我時夫(昭32年卒)  
柏市増尾8-22-9  
自宅 ☎04-7176-4528  
事務所 ☎03-3888-4190

※有料企業広告を募集中※

### 第36回母校を励ます会教育講演会

「最先端の電池開発を通して見える未来」  
砂山和之氏 昭和56年卒 翼進会  
平成30年10月5日 片貝中学校にて

片貝中で先生から紹介されてSF小説「星を継ぐもの」に出会って以来、砂山さんには技術や研究に取り組みたいと夢をふくらませて大阪・日立造船技術研究所に入社。

リモコンや電子機器で今でも電池は身近な存在ですが、もっと安全で、簡単に何度でも充電でき、宇宙でも使える次世代電池の実用化をメーカーや宇宙科学者とともに進めています。こうやって未来を自分で作る、未来への歩みは仲間が寄り添っていることを忘れないで大切にしようと思いがけながら明日を切り開く技術の実現にめざします。

締めくくりに「本を読もう」「真実を求めよう」「好きなことを目指そう」と力強く語りかける砂山さんに生徒児童たちはうなずきながら講演の最後までしっかりと耳を傾けていました。また生徒児童の感想発表でも「よい未来をたくさん想像していきたい」「先輩のように自らをみがいて世界にはばたきたい」とひとときわ良い刺激となった講演でした。



講演を終えて  
砂山和之さん(抜粋)

この度は、このような講演の機会をいただきありがとうございます。私自身も素晴らしい人生五十年の節目となり、さらに邁進していこうという気持ちも強くなりました。

講演の内容には生徒児童には少し難しいものがあつたかと思いますが、皆さん最後までしっかりと聴いてくださいました。電池開発の進化を引き合いにしながら生徒児童に「自分の未来」を具体化に向けて考えてほしいだったので、今は漠然としていてもいいから将来の自分の姿を考え

てほしい。その将来を強く願えばそこに至る道がおのずと見えてくるはずですよ。

私が片貝中学校を卒業して歩んできた三十五年間この先では、技術や社会の変化の度合いがまったく異なるでしょう。人は、自分が興味を持つこと、おもしろいと感じることに対し、もっと広く、もっと深く知りたいという欲求を必ず持ちます。そして、それに同調する多くの人が必ずいます。発信するだけでなく双方でつながるメディアが多く生まれてくるでしょう。片貝の仲間との絆を宝とする同級会がある皆さんは、これもひとつの糧とし、未来へ大いにはばたいてほしいものです。さらに「未来」「将来」について気恥ずかしがらずに語ってくれるようになれば私にとって望外の喜びです。

#### 【母校を励ます会基金】

##### 【協力者名】

- (順不同) (H30・4・10)
- 諸我時夫(32)、安達弘(33)、熊谷満里子・太刀川三雄・五十嵐哲郎・工藤イツ・小宮三郎(35)、木村隆(36)、寺町明美・吉原敏明・松井京子・本田秀幸(37)、芝強・小野塚和夫(38)、天野八重子・佐藤正志(39)、相崎俊夫(40)、阿部清・安達徹・

- 栗原知子(41)、勝又一司・安達亮一(42)、藤塚弘・内藤富美子(43)、松井正之(46)、藤塚伸雄(48)、徳永雅史(53)、安達良喜・堀井ひとみ(54)、山口昌幸・佐藤潤(55)、吉田貴裕(56)、相崎清輝(57)、友田啓(58)、白石知子(60)
- 【東京片貝会へのご寄附】
- (順不同) (H30・4・10)
- 安達和三・阿部修次・佐藤安治(21)、友田善智・大塚順一(22)、長岡利夫・中村恵美子(23)、石上俊夫(24)、佐藤祐一・松岡規子(27)、安達隆(28)、宮下愛子・横田房枝(29)、安達弘之(30)、芝満雄・軍司雅子・小宮善興・平石和子(31)、諸我時夫(32)、安達弘(33)、熊谷満里子・五十嵐哲郎・工藤イツ(35)、広沢雅子(36)、寺町明美・吉原敏明・松井京子・本田秀幸(37)、芝強・小野塚和夫(38)、佐藤正志(39)、相崎俊夫(40)、阿部清・安達徹・小林和弘(41)、勝又一司・安達亮一(42)、藤塚弘・内藤富美子(43)、松井正之(46)、藤塚伸雄(48)、松山朱実・相崎達也(53)、安達良喜・堀井ひとみ(54)、佐藤潤(55)、相崎清輝(57)、友田啓(58)、白石知子(60)

母校を励ます会へのご寄附をよろしく願います。

### 若え衆登場

黒崎敏明

翼翔会(平成元年卒)はじめまして。私は三ノ町で生まれ育ち、現在は埼玉で家族四人と甘えん坊な猫と暮らしています。

今年の9月10日(月)、第45回平成4年片貝中学校卒業の私たち翼翔会は、42歳厄年満願大スターマインで片貝の夜空を彩りました。

当日は朝から大雨に見舞われ、煙火奉納までの道のりは本当に大変でした。そんな不安の中、出発式に先輩・後輩、恩師、そして東京片貝会の本田会長に駆けつけていただき元気をもらいました。玉送りの道中も雨は降り続き、体温が下がり半纏が重くなる中でも、夢中で屋台を引き、大声で木遣りを歌う姿は印象的でした。

夜になると空は澄み渡り、絶好の花火日和。一日苦労してきた分、喜びもより一層高まりました。花火会場のお立ち台ではみんなが一体となって笑って騒いで泣いて、達成感に満ち溢れた瞬間でした。次回は節目の50歳。また仲間たちと盛り上がり、そして片貝町に元気を与える役割を果たしたいと思えます。今度は晴れることを願って。



マツダオートザム小千谷株式会社ロータス片貝

小千谷市片貝山屋町1-1  
電話番号 0258-84-2405

吉原クリーナー

新築・竣工クリーニング  
中古クリーニング  
ガラス、サッシ、クリーニング

吉原 裕二  
〒947-0101  
小千谷市片貝町6182

〒947-0101  
新潟県小千谷市  
片貝町5248番地

医療法人社団

鈴木歯科医院

電話・FAX  
0258-84-2044

感動空間  
新宿レフカダ

落語、漫才、コンサート  
楽しい事がここにある

芝強(昭38年卒)  
新宿区新宿5-12-4  
☎03-5366-0775  
http://lefkada.jp/

# ふるたじよ・は・今

HH30年11月より  
H30年11月まで

## 母校近況

■小学校 福島教頭先生  
【片貝町合同防災訓練・片貝防災健康ウォーク】

二回目の今年は、合同防災訓練で、町内で避難困難者の救出訓練を行ったところもありました。子どもたちは、近所の方に「一緒に歩きませんか？」と誘いの手紙を届けました。二十数名の方が、一緒に歩いてくださいました。

【片貝まつり】

今年、子どもたちが屋台の曳き廻しでにぎやかに道中木遣りを披露しました。巫女翁クラブの披露、鼓笛パレードの行進と今年も大活躍でした。

【カタカイカタルカイ】

二回目の今年は、児童、先生、地域の方と地域で活躍されている方五人にインタビューをし、片貝総合センターでまとめ、お互いに紹介し合いました。片貝人の素晴らしさを再発見した取組でした。

【あいさつキャンペーン】

保育園・小学校・中学校の連携で、年間二回のあいさつキャンペーンを行ってまいります。期間中の朝、中学生が小学校の校門や通学路に立ち、

互いに目を見合い、手と手を触れ合い「おはよう！」と。町中に元気なあいさつが飛び交っています。

\*\*\*\*\*

【児童の活躍】（スポーツ大会は1位のみ）

▽わんぱく相撲小千谷場所  
【女子】3年山口莉緒、4年藤塚まり、6年藤塚美礼【男子】6年浅田晃誠（国技館で行われた全国大会団体戦に出場）▽市親善水泳大会・5年男子50mバタフライ品田琉汰▽6年市親善陸上大会【男子】100m浅田晃誠、80mハドル五十嵐月斗【女子】100m藤塚美礼、走り高跳び石黒恵奈▽第29回全国ローラーズスキー選手権大会・チーム対抗優勝片貝小（藤塚美礼、藤塚まり）▽新潟県教育委員会表彰・藤塚美礼（前年度全国規模のスキー大会で優勝の功績を讃えて）▽県競書大会・特選6年鈴木るう▽新大競書大会・準特選鈴木るう▽社会を明るくする運動作文コンテスト・新潟保護観察所長賞6年松井乃亜

■中学校 相田教頭先生

夏の大会では、バレー部が平成9年以来の中越大会優勝を果たしました。また、相撲

の1年黒崎碧琉さんが北信越大会出場を果たしました。秋の市内新人大会では、団体5種目中4種目で優勝、1種目準優勝と大活躍でした。駅伝では、女子チームが2年連続で県大会出場を果たしました。ローラーズスキーでは3年藤塚亜子さんが全国的な活躍でした。

今年度も、東京片貝会教育講演会を開催していただきました。砂山和之様を講師として、最先端科学を楽しく、わかりやすく講演いただきました。ありがとうございました。

\*\*\*\*\*

【生徒の活躍】（スポーツ大会は入賞以上）  
▽郡市陸上競技・共通女子800m4位、1500m4位  
小林日香莉▽市各種大会・バスケツト男子2位、バレー女子優勝、卓球男子団体3位、個人2位吉井政登、卓球女子団体3位、駅伝女子の部3位  
▽中越大会・バレー女子優勝  
▽県総合体育大会・相撲中量級2位黒崎碧琉▽中越吹奏楽コンクール・中学校B1の部銅賞▽2018全国ジュニアサマーノルディックスキー大会・中学女子1kmスプリント優勝、5kmデイスタンス優勝  
藤塚亜子▽第27回全日本選抜ローラーズスキー尾花沢大会・中学女子3kmフリー優勝藤塚

亜子▽郡市新人大会・バスケット男子優勝、▽市新人各種大会・野球優勝、バレー女子優勝、卓球男子団体優勝、個人優勝吉井政登、2位黒崎怜、3位丸山寛人、卓球女子団体2位▽第49回中越中学校親善バスケット大会優勝▽第12回片貝町中学校選抜親善野球大会優勝

## 町のびら

■大通りに防犯カメラ設置  
表三之町の大通りに防犯カメラ3台が設置された。補助金や助成金など行政の支援を待たず、町内会独自の設置はめざらしいとのこと。

■佐藤佐平治を偲び「祭る」  
第9回「祭る」が忍字亭であり、片貝伝統芸能保存会による木遣りや巫女翁の披露で夜遅くまでにぎわった。

■「巫女翁」継承のあゆみ  
片貝小4〜6年生が「巫女翁人形操り」を学ぶ片貝巫女翁子供教室が、10周年を迎えた。四之町の黒崎剛さん著作「片貝巫女翁子供教室十年の記録誌 巫女翁永遠に健やかな子供らと」も発行された。

■三尺玉物語や手話合唱  
片貝小で「もみのキッズ学びランド」が行われ、全校合唱や6年生による音楽劇「片貝三尺玉物語」など多彩な発表に多くの拍手が送られた。

■国内最高峰の花火競技大会で片貝煙火工業が優秀賞  
第92回全国花火競技大会で片貝煙火工業が「創造花火の部」で優秀賞、「10号玉自由の部」で初入賞した。

■浅原神社の鳥居の社号神額が新しくなった  
浅原神社の2基の鳥居に掲示される「鎮守」と「浅原神社」の社号神額が新調された。以前より小ぶりだが100年以上持つように頑丈に制作されたとのこと。

■片貝まつりにぎわう  
今年の片貝まつりは、日中は時折雨混じりであったが、夜は奇跡的に雨が上がり、1万5千発の花火が浅原神社の杜を彩った。

お囃子コンクールでは小若の部はい組、若の部は五部がそれぞれ優勝した。また、まつりの翌朝は片貝中生徒全員で浅原神社境内や片貝小グラウンドのゴミ拾いを実施した。

■見事グランプリを獲得  
茶畑の黒崎敏夫さんの作品が、見附市の写真コンテストで最高賞のグランプリを獲得した。

■小千谷市展で片貝から多数入選  
今年の市展には6部門に340点が出展され、審査の結果、片貝から多数の入選者が

出た。

《日本画》▽奨励賞・相崎重明（四之町）「老松」

《水墨画》▽奨励賞・南雲謙一（一之町）「屋久杉」▽佳作・佐山英一（稲場）

《工芸・彫刻》▽市長賞・黒崎剛（四之町）「宇宙の響」

▽新潟日報美術振興賞・山口篤（二之町）「蝶の舞」▽奨励賞・吉原正直（二之町）「舞姫」▽佳作・水尾久子（一之町）

■片貝ミニバレークラブ県の頂点に  
すこやか北越銀行杯第30回新潟県小学生バレーボール大会が11/18に開催され、女子の部で片貝ミニバレーボールクラブが優勝した。

メンバーは、石黒恵奈、山賀みのり、樋口真結愛、森山来実、森山彩音、片桐音羽、小林愛奈、新保莉央、佐藤母花のたった9名

## 会員討報

安達太一様（昭22卒緑友会）  
吉原新作様（昭22卒緑友会）  
小宮秀雄様（昭26卒同心会）

■あとかぎ

来年は東京片貝会創立60周年を迎えます。記念イベントも企画しておりますので、お楽しみにお待ち下さい。皆さま良い年をお迎え下さい。（小林・徳永・安達・相崎）